

日 付	平成29年8月2日(水)	天 気	晴れ
主な日程	イビラピエラ公園、ブダントン毒蛇研究所見学 セアザ中央野菜青果市場視察		
タイムスケジュール	研 修 内 容	研 修 の 写 真	
8：40 フェイラ視察	フェイラ（朝市）では、野菜や果物、卵など新鮮な食材がたくさん売られていました。九州出身日系二世の方が経営する卵屋では300万羽を飼育する養鶏場から卸されていることがわかり、日本との規模の違いを感じました。また、パステウやドリアンなど日本にはなかなかないものを食べることができました。		
10：30 イビラプエラ公園 日本館 日本移民戦没者 慰霊碑参拝	日本からブラジルへの移民が始まって109年にもなり、慰霊碑から歴史を感じることができました。日本館には神輿や甲冑など珍しい文化財が展示されており、まるで日本にいるような感覚でした。		
13：30 ブタントン 毒蛇研究所見学	日本では見られない毒蛇がたくさんいてみんな興味をもって観察していました。なかには長さ10mの蛇もいて、ガラス越しでは見られるものの、自然に現れたら恐ろしいなと思いました。		
15：30 セアザ中央野菜 果物市場視察	セアザ中央野菜青果市場はとても広く、新鮮な野菜や果物が売られていました。また、お店の方はいちごやパッションフルーツなど試食を提供され、商売の活気がありました。過去には商売する4割が日系の人だった頃もあったそうです。その名残もあり日本語を話すことができる方もみえました。団員自ら力で会話し買い物をする人も出始めて、りんごやライチなどを買っていました。コロニア・ピニャールの農家実習では「セアザに出荷する」という農家さんがほとんどだったので、それだけ大きい市場なのだと思います。		
17：30 ホテル着	この日の夕食は、各自スーパーで食料を購入しました。スーパーからは徒歩でホテルに帰りました。	セアザ中央青果物市場の果物	
◇1日を終えて	今日はサンパウロ市内のフェイラとセアザ中央野菜青果市場を見ることができました。どちらも活気があり、日本でも見られる野菜や果物もあれば、ブラジル特有のアテモヤやパッションフルーツなども多く売られていました。値段も日本と比べて約3割安いと感じました。イビラプエラ公園の日本館は、岐阜県の中島工務店が修復を手がけるなど岐阜県とのつながりの強さを感じました。毒蛇研究所では、エボラ出血熱のワクチンを開発するなど世界の最先端の研究を行っていると感じました。多くの見学や視察ができ充実した1日でした。（担当 森）		